

ビジネス情報科 Q&A(最新版)

Q1 これまでの商業科・情報会計科とどう違うのですか。

商業科・情報会計科の各科における検定の偏りをなくし、両科の良いところを取り入れ、2年次から流通ビジネス専攻（販売職のスペシャリストを目指す）・会計ビジネス専攻（事務職のスペシャリストを目指す）・情報ビジネス専攻（コンピュータ職のスペシャリストを目指す）の3つの専攻に分かれ、全商9種目1級をめざせるように授業を組んでいます。また、全商以外のより高度な検定（流通ビジネス専攻→日商販売士検定・会計ビジネス専攻→日商簿記検定・情報ビジネス専攻→日商PC検定や経済産業省情報処理国家試験）も目指せるようになっています。

実践力養成の視点から販売実習や商品開発や広告作成など魅力ある授業内容にしてみました。

Q2 これまでの商業科・情報会計科と比べて入試は難しいのですか。

従来の商業科・情報会計科を受けるつもりで、頑張ってください。問い合わせも多くうれしい限りです。推薦枠も20%から30%へ拡大しました。珠算やスポーツ等の特技をいかして、ぜひチャレンジしてください。

Q3 どのような資格がとれますか。

全商（全国商業高等学校協会）の他に社会的評価も高く就職や進学に有利な日商（日本商工会議所）のすべての検定を受検できます（本校は、日本商工会議所から商工会議所ネット試験施行機関として認定を受けています）。

※ 詳しくは、学校パンフレットをご覧ください。

※ 2級3級はほぼ全員合格しています。

Q4 どのような進学先がありますか。

商業科・情報会計科を引き継ぐ形になります。

就職はもちろんのこと、資格推薦をいかした国公立大学も受験できる授業内容になっています（今年は既に国立大学や県立短大に合格しています）。センター試験にも対応した科目内容になっています。また、専門学校も多くいます。

※ 詳しくは、ホームページをごらんください。

Q5 どのような就職先がありますか。

商業科・情報会計科を引き継ぐ形になります。

※ 詳しくは、ホームページをごらんください。

Q6 どのような授業がありますか。

2年次から、流通ビジネス専攻、会計ビジネス専攻、情報ビジネス専攻に分かれ多様な進路に対応します。また、3年次には、各専攻のゼミナール（特別）演習も開設されます。

※ 詳しくは、ホームページをごらんください。

Q7 受験にあたっての注意点はありますか。

特にありませんが、就職にも進学にも強く、部活動も楽しめるビジネス情報科をぜひ希望して下さい。

Q8 パソコン環境について

パソコン室を4教室持っています。県内でも最大級の環境です。

Q9 主な特徴（行事等）について

数多くの検定はもちろんのこと、長期販売学習（3ヶ月）やチャレンジ・ショップ（模擬販売店）、知的財産教育（商品開発・著作権等）、金融経済教育（小切手作成等）、情報モラル教育に取り組んでいます。

Q10 商業系にはどんな部活動がありますか？

① 珠算部

県高等学校珠算電卓競技大会

団体2位（電卓）団体3位（珠算）（九州大会出場）
個人（種目別）（九州・全国大会出場）

県高等学校珠算電卓競技大会新人戦

団体2位（電卓）団体3位（珠算）
個人電卓入賞（3位）

② コンピュータ部

鹿児島県統計グラフコンクール

個人入選（全国大会出場）

第8回全国高等学校パソコンコンクール・パソコン甲子園2010

CG部門 個人佳作賞

③ 簿記部（県大会出場）

④ ワープロ部

⑤ 他大会等 鹿児島県商業研究発表大会優秀賞（第2位）